

上町しぜんの国

園だより | 12月号 2022.12.7

ロマンスカー開通します! (2022.11.11 小林記)



きのうSちゃんが作り始めた本当に座れるロマンスカー。
今日はそれを縁側でもっと広げて遊んでみました。

S「ロマンスカーはつくえがあるよね」

M「でもまがるやつだからどうしよう、」など考えているとHくんやYくんが
「あっ! こうかさねてーぶでとめるのは?」など、工夫を重ねて再現性を高めていました。

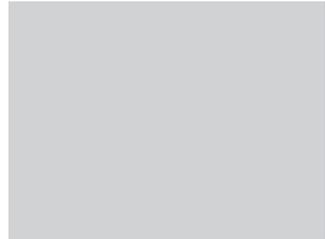
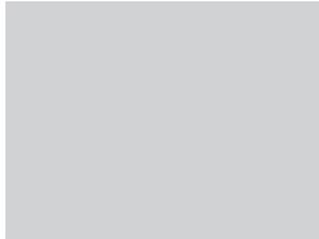
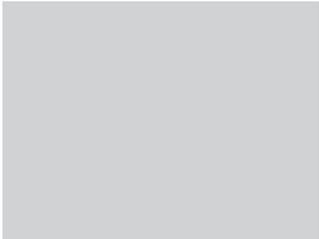
S.Tくんは駅弁づくりで「やきそばべんとう」をですが紅しょうがを

丁寧に一本ずつ「ほんものみたい」に黙々と作っていました。

各々が知っていることをより本物のように作っていくことでよりごっこ遊びの「リアル」が
濃くなってきているように感じます。

そのリアルさに惹かれて「ようかいごっこ」の本番を終えた人も乗車しにきました。

また仲間が増えてどう広がっていくのか楽しみです。



12月の予定



子どもが「集団」でいる意味について ～かみつき、ひっかきをこえて

今では信じられないことですが、少し前までは、保育園に小さい子を預けることに対して、ネガティブな意見が多くありました。世間一般の意見としての、「小さい子を預けるのはかわいそう」というような、表面的な印象からの意見はもとより、保育者側からもけっこうネガティブな意見がたくさんあったのです。

そのひとつに、ひっかき、かみつきがあります。家庭における、おとなと子どもとの関係ではあまり起こり得ないことですが、1,2歳の子ども同士の関係性のなかで、園という場では頻繁に起こりえます。ひっかき、かみつきが起こるならば、1,2歳の子どもたちを「集団」にする意義はあまりないのではないかと、子どもの育ちのためではなく、世の中の事情から園は預からざるを得ないというようなネガティブなトーンが、保育者側の一部にはあったように思います。

ひっかき、かみつきだけをとりあげ、それをネガティブに捉え続けるのならば、子どもたちを集団にする意義はあまりないかもしれません。家庭で個別に育てるほうが、ひっかき、かみつきは起こらないし、もう少しあとになってから、幼稚園の年齢になってから集団にしたほうが良いという結論になってしまいがちです。

ところが園で子どもたちの「関係性」を見

ていると、どうにもそうは思えないのです。ひっかき、かみつきはやはりあり、それ自体は防ぎたいものではあるとはいえ（同時に、どんなに気をつけていても完全に防ぎきれぬものでもないとはいえ）、1,2歳の子どもたちが他の子どもたちと暮らし合う場をネガティブには捉えられないと思うのです。

あさみさんのエピソードから。

(ぺっ) たっ!

(2022.12.1. 井上あさみ)

月曜日のこと。テラスで、転んでしまったAくん。ほっぺにばんそうこうを貼ることにしたけど、Aくんの顔にはちょっと大きい。端っこを少し、ハサミで切ることにした。その切れ端を、「べたっ」と言って、わたしは自分の服に貼ってみた。

すると、私の服に貼られたそれを つまもうとする Aくん。そして、「ぺっったっ!」と声を出す。はっきりと、わたしの言葉を繰り返して、『べたっ』と言おうとしている。

なんだかわたしも嬉しくなって、「ぺっ たっ!」と、逆にAくんの言葉を繰り返して言うしてみる。Aくんは、ばんそうこうの切れ端をつまんで、また服に貼ろうとする。

「(ぺっ) たっ!」

そう言葉にする Aくんも、なんだか嬉しそう。「(ぺっ) たっ!」って言うたびに、に

こにこと笑う。そして、指先にくっつくばんそうこうの切れ端を、また服に貼り付ける。うまく貼れなくて思ったのと違うところに貼られたり、いつの間にか指から離れて無くなったりして、なんだかわたしたち、ばんそうこうの切れ端に遊んでもらっているみたい。

いつのまにか指から離れた切れ端は、やっぱり服の思いがけないところにくっついていたりして、見つけるとまた嬉しそうにAくん。そしてまた、それを指でつまみ取り、また服にくっつける。「ったっ!!」と言って、くっつくつくと、またにこにこと笑う。このやり取りで、Aくんとわたしは、ひとしきり楽しんだ。

このやり取りが楽しかったのは、「べっ たっ!」という言葉で、お互いの見えているもののピントがバチッと合ったからだったように感じる。“そうそう! 『べたっ!』だねえ〜! わかる〜!!” そんな共感みたいなものが、この言葉を通してわたしたちの目と目が合ったときに生まれたように感じる。

Aくん、最近、抱っこしてほしいときも「あこっ!」と言ったりする。今まで喃語でいっぱい発音していた言葉たちが、共通の意味を持って存在するようになってきている。ぐんぐん成長していく0歳児の今の姿、見逃さないようにもっともっといっぱい一緒に遊ぼう、と、改めてそう思った。

このエピソードからは、保育者との関わり

のなかで「言葉」が育まれていることがわかります。言葉の発達とは、語彙が単に増えるということではなくて、「どのような間柄で」言葉が育まれるか、にかかっています。このようなあたたかな「共感」のある関係性が根っこにあってこそ、子どもの言葉も、「関係性」も紡がれていくのです。こうした安心な間柄のさきに、子どもと子どもとの関わりがあります。

板垣さんのエピソードから。

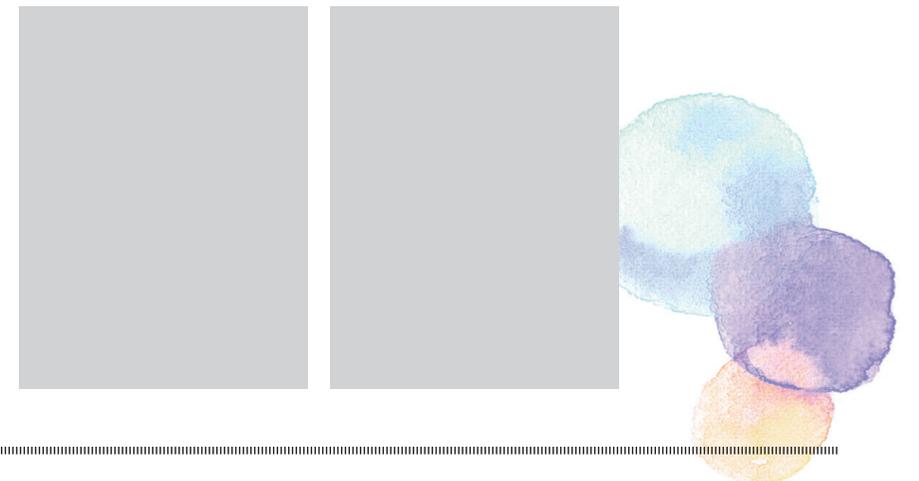
やってあげようか?

(2022.11.25. 板垣)

Iちゃんが「だっこして?」と言ってきた。私は「抱っこじゃなくてぎゅーしよ」と声をかけ、ぎゅーとする。Rちゃんもその姿を見ていて、「あっこちて?」と抱っこして欲しそうにしている。

そこへMちゃんがきて「Mがしてあげる」と、Iちゃんと、Rちゃんを抱っこする。「おお〜すごいね! だっこできたね〜」と、Mちゃんに言うとき誇らしげな笑顔を見せてくれる。そして、Iちゃんをまた抱っこして、後ろでRちゃんが(わたしのばんくるかな〜)と楽しみに待っていた。

そこへ、Yくんもやってきて「ぼくがやってあげるよ」とふっと体に力を入れてRちゃんを持ち上げる。Rちゃんも自分の足が浮いた時に顔が緩み、降ろされた時には満面の笑



みを見せてくれた。YくんもRちゃん的笑顔を見て「もういっかいやってあげるよ」と2、3回Rちゃんを持ち上げる。

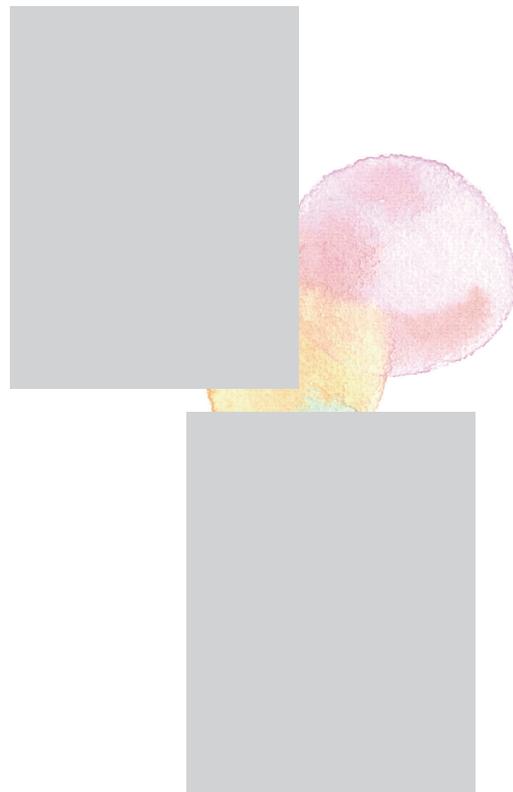
負けじとMちゃんもIちゃんを抱っこしては、IちゃんRちゃんは顔を見合わせて嬉しそう。お互いに満足したらしく、そのあとはみんなそれぞれの場所へ遊びに行った。

今までも、Mちゃんの「おねえさんだから」という言葉と共に抱っこをする姿が見られた。それは普段、Nちゃんの「だっこする？」と両手を広げて優しく尋ねる姿を見ていたからだろう。それが次はYくんにも伝わっていたのかな。

前に、最遅番の日にYくん、A.Kくんが残っていた時に、一緒に保育園探検に行くことになった。その時も、A.Kくんが階段を登る姿を見て、自然とYくんがA.Kくんの手を差し伸べていた。A.Kくんが階段を登る速度に合わせて、YくんもA.Kくんの足元を確認しながら優しい手つきで手を握っていた。

単に大きくなる、単になにかができる、ではなくて、こんなふうに「うれしく育つ」ことってとても大事だと思うのです。そしてそれは「間柄」でしか育たないのであってみれば、ときにかみつぎや、ひっかき、その他のまあいんなことがあったとしても、やはり子どもたち同士が集団で「ともに育つ」ということには、おおきな意義があります。お

となの集団も、子どもの集団もいいことだけはおこらない、むしろ何かがあってもだいじょうぶなしなやかな関係性を子どもとともに育んでいけたらと思っています。



上町しぜんの国のキッチンより



あ～～！お腹いっぱい！

先日、大きい子がプレーパークまで遊びに行く日の献立が「おでん、だったので、温かいおでんを届けることになりました。

なんとプレーパーク前日、偶然にも青山さんが交流のあった会津若松のこども園の方より、新米が届きました！子どもたちに米とぎをお願いしたり、行く前に炊きたてのご飯でおにぎりを握りました。

自転車でプレーパークに運ぶと、私とみなりちゃんを見つけた！くんが

「お昼ごはん！みんな、ごはんだよー！」

すると、待ってました！と言わんばかりにぞくぞくと集まってくる子どもたち。

あったかいおでんの香りに誘われ、いつも以上にたくさん食たのか、

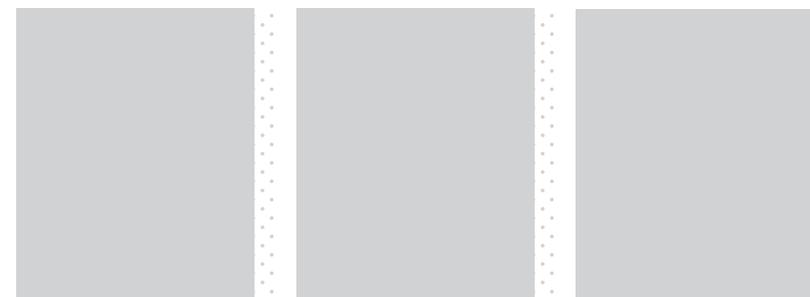
「あ～～！お腹いっぱい！」という声も聞こえてきました。

10月、11月はユニットの子どもたちと一緒にピザやアイス、パンなどを作りました。

まだかなあ、美味しくできたかなあとつぶやいたり、もうできた?!と何回もキッチンに聞きにきたりと、期待は高まる一方でした。

満足そうな笑顔で食べている子どもたちを見て、時間を手間をかけた分、何倍も美味しく感じるのかなあ、と思う出来事でした。

ーキッチン 山崎



キッチン旬だより

【レンコン】

れんこんに含まれるタンニンには、喉の粘膜を保護する役割があります。

12月の献立に、すりおろしたレンコンが入った「とろとろれんこんのスープ」があります。だし汁に、すりおろしたレンコンとしょうが少々としょうゆを加えると、体も温まるスープの出来上がりです。



保健だより

あっという間に師走。大きな寒気が入り込んで、一気に寒くなってきたなと感じます。

乾燥と寒さで風邪などをひく子も増えています。

お家に帰ったら必ず石鹸を使って手洗いをし、うがいもするようにしてください。

園内でも、外遊びの後やごはん、おやつの前は石鹸での手洗いと、できる子にはうがいも促しています。

「胃腸炎」という診断はおりないものの、強い胃腸症状の出ている子もいますので、お家で「お腹痛い」や「気持ち悪い」などの声があったり、食欲がいつもよりないなあと感じる時などは十分気をつけてあげてください。

最近のコロナも、今年のインフルエンザも、胃腸症状を伴う印象があります。お熱が高い時は登園の前に必ず受診し医師に診てもらってください。

(コロナ、インフルエンザの抗原検査は発熱してから12時間以降でないとは正確な結果は出ないので、受診もそれを目安に行かれるといいかもしれません。)

今後、もし受診されて「感染性胃腸炎」という診断が降りた場合は、次の登園の際に「登園証明書」が必要になりますので、医師に書いてもらってください。

*「登園証明書」はコドモンの右下「その他」→「資料室」からダウンロードしていただくことも可能ですし、事務所に来ていただければお渡しすることもできます。

- 看護師 通山

◎感染症状況(11月分): インフルエンザ1名(登園証明書必要なし)

職員の声

「すずめの戸締まり」を家族で観に行きました!! ネットで映画の詳しい内容は内緒にしてありますが...最近上の子も下の子も映画を観るのが好きになり、ときどきいいお宝にも連れて行くようになってます。夏は「ミニオンズスーパー」、10月は「バットガイズ」という映画を観に行きました。小さい頃とは違った感じがあるように思いますが、いいお宝に預けたい気持ちになりました。(笑)

映画がとても好きです。NET FLIX, Amazon prime video, Disney+, TSUTAYA DISCASの中から、気分に合わせて映画を観ています★これだけあると本当に色々な作品を選ぶことができ、とても便利だなと思います。ですが、私はやっぱり映画館で観るのが一番大好き♡♡映画館に行っただけでワクワクします。もはやパワースポット! もっと通いたいかな。まみこ

こんにちは
学生バイトの大木優太です
子どもたちからは「ゆうた」と呼ばれます
最近新しい趣味を作ろうと思ってバイクの教習所に通い始めました。
早くバイクに乗ってツーリングがしたいです。
人見知りなので声をかけてくださったらうれしいです。
これからよろしくお願いします!!
大木

保育園の近くにある花屋、あさん。とこちステキな花がたります。あつて時々買って帰ります。今はリースなども飾ってあつて見てもいいです。ぜひ見てみるね。キッチン。

上町しぜんの国

園だより12月号